

# 電解質異常にフォーカスし、 薬剤部としてアラートする！

Filtering

Monitoring

**A la carte**  
アラカルト  
bank **Bank**

Screening

**2021.10/9(土) 以降オンデマンド配信予定**  
**日本薬科機器協会 専用WEBサイト**

※サイト開設時には医療薬学会年会サイト内にリンクが貼られます。

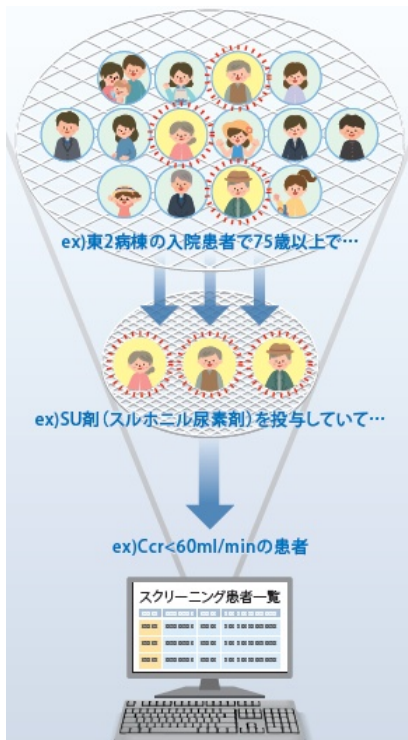
電解質を切り口に薬剤師がチーム医療により深く**コミット**するためのオンラインセミナーを開催します。どうぞ、ご参加ください。

**YUNICOM-GX**  
次世代薬剤業務支援システム【ユニコム-GX】

**FiSMo**

FiSMoはモニタリングしたい患者の条件を設定することで、対象患者を自動的に抽出し、処方提案検討を支援します。

\*イラストの抽出条件は本セミナーとは関係ありません。



●講演① 30分

## 『日常臨床で遭遇する電解質異常』

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

CKD・CVD地域連携包括医療学 教授 内田 治仁先生

●製品紹介 5分

### 『患者スクリーニングツールFiSMoとアラカルトバンクのご紹介』

株式会社ユヤマSI課 課長 三宅 健郎

●事例紹介 10分

### 『FiSMoツールを活用した電解質検査値フォロー』

岡山大学病院薬剤部 榎田 崇志先生

●事例紹介 15分

### 『病棟業務、NST業務におけるFiSMoの実用例』

岡山大学病院薬剤部 三浦 太郎先生

●講演② 20分

### 『FiSMoツールを活用した禁忌・適応外使用情報の把握』

岡山大学病院薬剤部 副薬剤部長 村川 公央先生

最新の電解質と栄養におけるトピックが聞ける

電解質を診る医師の診療感覚や本音が聞ける

電解質要観察患者の抽出手法が検討できる

患者の自覚症状や一部の検査結果からは異常を発見し辛い面がある電解質。しかしながら、重症時のその影響は脳や心臓・腎臓などの主要臓器に大きなダメージを与えかねない事から注意が求められます。そこで電解質をキーにした要観察患者のスムーズな抽出の参考になるオンラインセミナーを開催させていただきます。

お問合せ先

発売元  
株式会社



学術部 [mori@yuyama.co.jp](mailto:mori@yuyama.co.jp)